



建築工法／木造軸組工法
建築面積／76.00m²
延床面積／128.00m²
完成日／2018年8月



子育ても安全・安心 健康や家計に配慮したZEH+長期優良住宅

得意の高気密・高断熱

「寒い日でも少しエアコンで暖めれば、長時間快適に過ごせます」と、Iさんご夫妻は満足そうに笑みを浮かべた。

下のお子さんの小学校入学を機に、マイホーム建築を決意したご夫妻。選んだのはユーケーホーム浦野建設の長期優良住宅だった。耐震性や耐久性、省エネ性など7項目において国の基準をクリア。さらに火災に強い省令準耐火構造を維持しており、「安心

して子育てができると思いました」と力を込める。

特に高気密・高断熱は同社の得意分野。基礎や壁、天井に高性能断熱材を充てんし、窓にはアルゴンガス入り複層ガラスを採用して、冬の冷気や夏の熱気をシャットアウトする。

「屋根に7.6kWの太陽光発電システムを搭載して、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)仕様になっています」と奥さまは話し、毎月の売電収入を楽しみにしている。

家事がしやすい間取り

85坪のゆったりとした敷地に建つI邸は、真っ白なサイディングの壁が特徴で、モスグリーンのおしゃ



洗濯物の室内干しに便利なランドリースペース。手前のウッドデッキ、奥の洗面脱衣室や浴室と一直線につながっている

れな玄関ドアがよく似合う。ドアを開けて中に入ると、土間収納やシューズクローケーが目に留まる。ホールの陰には、さりげなくコート掛けが設置されている。花粉症の奥さまに配慮したものだという。

外観同様、白を基調にした室内は、明るく清潔感にあふれている。家族団らんの場となるLDKは18.2畳分の広さがあり、隣接する和室(5.4畳)の引き戸を開けると、開放感がぐんとアップする。「桜の花びらをデザインしたふすまに合わせて、薄いピンク色の和紙を選びました」と奥さまはにっこり。1階のフロアはすべて無垢のヒノキ材。素足で歩くと、木の心地よいぬくもりが伝わってくる。浦野建設は働く女性のための応援住宅として、家事がしやすく家計にやさしい家を提案している。I邸も奥さまの希望通り、キッチンを中心に回遊できる動線を確保。水回りもランドリースペースと洗面脱衣室、浴室が一直線につながり、共働きの奥さまに便利な間取りになっている。

補助金の活用に積極的

2階は主寝室と2つの子ども部屋からなる。主寝室には大きなウォークインクロゼットと小屋裏が付いている。「たくさんの収納スペースを考えてくれた

ので助かります」と奥さま。キッチンのパントリーや階段下収納など、整理整頓のためのスペースがあちこちに。これも「家事ラク」を提唱する浦野建設ならではだ。

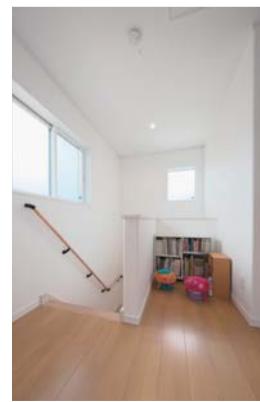
もう一つ、施主のために積極的に取り組んでいるのが公的補助金の活用。I邸でも地域型住宅グリーン化事業の高度省エネ型(ゼロエネ)として165万円、地域材の使用で10万円がそれぞれ国から支給されたほか、太陽光発電設備の設置により市から6万円が支給された。「住宅は出費額が大きいので、本当に助かりました」とご夫妻は感謝している。

子育てが終われば、いずれは夫婦2人だけの生活になるかもしれない。そんな先のことも考えて、1階の段差をなくし、部屋の仕切りはすべて引き戸にした。トイレは車いすでもスムーズに入れるよう工夫され、バリアフリー仕様になっている。

「私たちの思いや希望がカタチになったこの家で、末永く暮らしたい」とご夫妻はうれしそうに話している。



花粉症の奥さまに配慮して玄関ホールに設置されたコート掛け(左手)



2階の階段ホールに設置されたミニ図書館。小さな空間を利用した収納スペースがあちこちに